



名足小学校安全だより

令和7年12月23日（火）

No. 8

南三陸町立名足小学校

文責：主幹教諭 高橋達郎

「事故防止に心掛けましょう」

明後日から冬休みになります。寒くなり、外で遊ぶ機会は少なくなりますが、これまで同様、健康で安全な生活を心掛けるようにしましょう。

特にこの時期は、

- 池や沼、海岸など危険な場所に近づかない。
- 雪遊びは安全な場所です。
- 火遊びは絶対にしない。
- 知らない人に声を掛けられても絶対について行かない。
- クマの目撃情報あり。外出するときはクマ鈴など音が鳴るものを携帯し、十分注意する。
- 自転車に乗るときは「ヘルメットをかぶり、交通ルールを守って乗る。」「雪道や凍結時は乗らない。」



等について学校で指導しています。御家庭でも安全に生活するよう、お声掛けください。

「日頃からの地震・津波への備えをしましょう」

北海道・三陸沖後発地震に特に注意すべき期間は終了しましたが、大規模地震が発生する可能性がなくなったわけではありません。引き続き地震・津波に備えることが重要です。家具の固定や避難場所、避難経路の確認など、災害に対する日頃からの備えを継続するようお願いいたします。その他にも、

- ・家族や知人との連絡方法の確認
- ・非常持ち出し袋の確認
- ・水や食料などの備蓄

なども心掛けておくとうよいと思います。



内閣府（防災担当）・気象庁 HP より

『いじめ防止標語』に取り組みます」

いじめ防止運動の一環として、「いじめ防止標語」を全校児童で作成しました。これは、児童一人一人がいじめについて考え、いじめをなくそうとする気持ちをもつための取組です。

各学級で、どのような言葉を使って、どのような文章にすれば伝わるだろうかと、じっくり考えて標語にしました。

児童が考えた標語は3学期に校内に掲示し、いじめ防止の意識を高めていきたいと考えています。



第19回「いじめ防止標語コンテスト」(<https://ijime-boushi.com/>)
トップページより